

一般事業主行動計画を定める際に把握した女性の職業生活における
活躍に関する状況の分析の概況

令和3年8月25日

1. 基礎項目の状況把握・分析の実施

① 採用した労働者に占める女性労働者の割合

女性労働者の割合：100%

令和2年4月1日～令和3年3月31日の期間中に採用した職員数：4名

男性：0名

女性：4名

② 男女の平均継続勤務年数の差異

令和3年4月1日時点

男性：12年2カ月

女性：8年0カ月

※ 男性職員より女性職員の雇用が多い為、女性の勤続年数が短くなっている。

③ 労働者一人当たりの時間外労働及び休日労働の月平均時間数

令和2年4月1日～令和3年3月31日

		時間外労働	休日労働
男性職員	正職員(23名)	1.51時間	0.09時間
	臨時職員(10名)	0.02時間	0.01時間
女性職員	正職員(53名)	1.29時間	0.03時間
	臨時職員(48名)	1.15時間	0.02時間

④ 管理的地位にある労働者（管理職）に占める女性労働者の割合

令和3年4月1日時点

女性管理者の割合：50%

男性管理職：4名

女性管理職：4名

※ 管理職の判断は、役職が副施設長級以上とする。

2. 『男性職員の育児休業の取得を1人以上とする。』

女性職員の育児休業取得率は100%である一方、男性職員の育児休業を取得した職員はいない為、男性職員の育児参加を推進し、育児休業の取得を1人以上とすることを目指す。

《過去の育児旧休業取得状況》

令和3年度：女性1名【R3.6.20～R4.4.23】

令和2年度：女性3名

【R2.6.26～R3.4.29】、【R2.8.30～R3.7.3】、【R2.8.20～R3.6.23】

令和元年度：女性2名【R2.3.30～R3.2.1】、【R1.11.17～R2.9.20】

平成30年度：女性1名【H29.10.4～H31.2.7】